

環境ウォーキングで皆さんからいただいたご意見と委員会での見解・対応

環境ウォーキングや委員会でのいただいたご意見	協議会委員の見解、対応
1. 良かった 2. 最高の気分 3. 楽しかった、道はきれいだったと思う 4. 散歩中道筋の家々のお花が朝の気持ちを癒してくれます	
5. 防止看板が目につきよかった 6. 子供たちの書いた看板があり、歩いても気持ちが良い	<ul style="list-style-type: none"> 防止看板傾いているもの、倒れかかっているものがあります。定期的に点検したほうがよいのではないのでしょうか。⇒児童クラブや青年会の皆さんが、新たな看板を立てる9月に点検活動も行っていただく
7. 歩いている時にたくさんのシロツメクサがたくさんありました 8. 毎回ご苦労様です、これからも楽しみです 9. このまま進めましょう 10. 初めの時はどうなるか不安でしたが、皆さんの協力でスムーズに計画どおり進んでいると思います。これからも皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います。 11. とりあえず負担にならない程度で頑張っていきましょう 12. できるだけ協力していききたいと思います。	
13. 道路にカラス等鳥のフンが散乱しているのが見苦しい 14. 北部苑の後ろの電柱に鳥が20羽ほど巣してました。何とかして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 害鳥駆除を申請する 私もそう思います。非常に汚いです。 鳥が自然にいなくなることを願います。 市役所へ連絡する⇒農作物に被害があれば対応してもらえます。
15. 犬のフンがある	<ul style="list-style-type: none"> 立て看板や家庭にチラシの配布 まだ、フンを入れるものをもって歩いている人を見ます。違う地域の人かもしれないので注意してもよいものかどうかと思っています。 フンの処理に責任を持ってほしい 朝夕パトロール隊を結成してまわる。子供だともっと効果があると思うが？ 馬場河原の田んぼの畦道に犬のフンがあります。犬の散歩される方にもっと責任を持っていただきたいです。

環境ウォーキングや委員会でのいただいたご意見	協議会委員の見解、対応
16. ゴミの散乱若干あり、この看板も必要ではないか？ 17. タバコの吸殻もたくさんありました	<ul style="list-style-type: none"> 看板は必要だと思う 看板を立てることは簡単だと思うけど、効果が出るかどうかは不安です。 どうしようもないと思います。タバコ・ゴミのポイ捨て防止看板設置
18. 除草がされていないところもある 19. 一部除草されていないところがある	<ul style="list-style-type: none"> 仕方がないと思います
20. ヒメイワダレソウが一面になるといいですね 21. ヒメイワダレソウの植栽と長年にわたる計画的な実施を希望する 22. 前は草が大変だったところもシートが張られてきれいになって良かったです 23. シート張り等皆さんの協力のもときれいになってきて気持ちがいいです	<ul style="list-style-type: none"> 理想ですね、大変でしょうけど・・・ 長期年度計画を立案する（箇所付けの目途）⇒明年度の計画策定時に全体計画（案）を検討する 今は黒々として見栄えが悪いが、もっと定植に力を入れて緑色になれば景観もよくなると思う
24. イワダレソウ以外の被覆植物も検討する（芝桜、セントピートグラス・ティグ・フルア）	<ul style="list-style-type: none"> 芝桜等の被覆植物は除草が大変で手入れに膨大な労力を要し、成長にも月日を要するので不適當である
25. 水の流れの悪い水路がある	<ul style="list-style-type: none"> 当然のこと 市に伺ってみては
26. ガードレール焼き跡が見苦しい	<ul style="list-style-type: none"> 市に言って新しいものにしてもらおう 市に伺ってみては 範囲にもよりますが、可能なら手前で塗装してもよいかも ペンキを塗る
27. 何年事業が継続されるのか？	<ul style="list-style-type: none"> 明確に年数を答えたほうがいいのでは⇒H19から5年間の対策であり、その後は事業効果を検証してからと農林水産省は言っている。
28. 隣接する他の地区と連携をした活動ができないか検討する（例として、地区境界付近の防草活動の協力、地区境の畦畔整備、水路の補修等）	<ul style="list-style-type: none"> 検討してみてもよいのでは 会合を開き話し合いをしてみても ⇒林地区では東中、小島、小杉、新屋敷の4集落のみ共同活動に取組んでいる。隣接する林や日詰、水宮のほか鷹栖出は取組んでいない。
29. モグラ、ねずみ等の駆除加害防止方法の調査	<ul style="list-style-type: none"> 専門家に相談 ⇒ねずみの葉が効果的で、その後の被害はほとんど無い。今後は協議会としてヒメイワダレソウを守るため、ねずみ対策が必要となってくる

環境ウォーキングや委員会でもいただいたご意見	協議会委員の見解、対応
30. 農村環境保全向上活動の啓発宣伝活動を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ポスター等を作る 啓発宣伝看板を北部苑の近くにも設置する⇒予算残額を見ながら考えてみたい 増やす必要があれば増やしてもいいと思う
31. 非農家が参加しやすい様な活動内容を考える	<ul style="list-style-type: none"> 保全向上活動は新屋敷の住民全員で取り組む活動です。皆さんができることを1つ主体的に取り組んでみませんか？⇒今後の活動を示す しあわせ台周辺・公園に花を植える⇒どのような活動が望ましいのか、合意形成も含め、しあわせ台の委員の皆さんで話し合っただき、方向を決めましょう。 非農家の方の参加しやすいように時間を遅らせる8:30～
32. 子供たちのお泊り会やお楽しみ会をしたりしたらどうだろうか（夏休みに）	<ul style="list-style-type: none"> 保全向上活動をきっかけに世代間交流が進めば嬉しく思います。 協議会事業で飲食宿泊をするのはいかがなものかな？お茶、お茶菓子程度が許容限度であろう。
33. 部落寄付金の使用目的を明確にして設定金額も計画したほうが活動に対する協力が得られやすいのではないか	<ul style="list-style-type: none"> 寄付金の使用目的は部落で協議すべきこと
34. 集落営農との関連をどうするのか？	<ul style="list-style-type: none"> 集落営農とは別の問題
35. 新屋敷地区は散居景観地域づくり協定地区に認定されているが、環境保全向上活動と連動できるものがないか？	<p>⇒「散居景観を活かした地域づくり協定」が結ばれた地区です。（屋敷林の枝打ちの費用や屋敷林の育成に要する費用等に支援が受けられます。）</p> <p>テーマ：景観形成・生活環境保全の活動項目には、地域内の規制等との取り決めがあり、この中で散居景観の保全を謳えば可能。ただし、現在この取組は活動項目に入れていない。</p>
36. 各家で花木を1本植える	<ul style="list-style-type: none"> やってみてもいいなと思う いいことなのでは！後はどんな花を植えるか確認 この計画をやり遂げた記念に、同じ花木を1本各家に植えればいいと思う
37. 道路の交差点の角の土手にスイセン等の花を植える。できれば春夏秋に咲く植物を混植できればベスト	<ul style="list-style-type: none"> 1～8班があるので春夏秋冬で当番にして（2班ずつ）何か植えればよいと思います 宿根草の草花を植える どこの場所なのか確認する必要があるかと思ひます
38. 1級河川の河川敷の植栽や除草管理が果たして協議会の所掌事務なのか？本来土改が	⇒この対策に取組む際、農業施設への植栽をどこにするか、水やりはどうか、草むしりはどうか、隣接

環境ウォーキングや委員会でもいただいたご意見	協議会委員の見解、対応
管理すべき箇所ではないか？だから人夫賃が部落に来ている	者に迷惑がかからないか等色々考慮した結果、岸渡川堤防の用水脇に植栽することで活動計画を策定し、採択を受けている。また、1級河川の堤防であることから、土木センターへ河川の利用（植栽）承認を申請し、承認を受けている
39. しあわせ台の公園道路沿いにタバコの吸殻、ポイ捨て看板をお願いします。	<ul style="list-style-type: none"> マナーを正すことは難しいですね、保全向上活動で犬のフンゴミ捨て防止看板の製作を予定しています。児童クラブの方にお願ひしてきましょう。 看板が必要だと思う 現状の調査を行い、必要性があれば実施すればよい
40. 新屋敷の人たちがみな明るく挨拶をする活動をしていくのはどうかと思っています。直接環境に関係は無いかもしれないけれども、老若男女全ての人が（通学・下校時等）挨拶をすることで、地域の防犯にもつながる（子供を見守るような）と思っています。	<ul style="list-style-type: none"> 保全向上活動を通して気持ちよく挨拶をする機会が増えていくことを期待します。大人だけではなくお子さんをはじめご家族と一緒に活動に参加してみませんか？ 挨拶運動の日というのを作って毎月1、15日など日を決めて交差点に人が立って運動すればどうか 各地区で挨拶運動など遣ってみてもいいかと思ひます。 若い人の参加を図る とてもいいことだと思います。後は各家庭で個人が実施していくことなのでは 子供たちの下校時に「見守り隊」として交差点や危険だと思ひるところに大人の方が立って、子供たちの下校を見守ってはどうか？他の地域では緑のジャンパーを着た人が立っておられるのを見かけます
41. 協議会の親睦を深める意味でレクレーションとしてバーベキューをやる。いままでしていた研光社でのバーベキューを協議会としてやればもっと集まってくれると思う。	<ul style="list-style-type: none"> 保全向上活動をきっかけに世代間交流が進めば嬉しく思ひます。 協議会事業で飲食宿泊をするのはいかがなものかな？お茶、お茶菓子程度が許容限度であろう。 他のところの見学をする 部落でのバーベキューを協議会としてやればいいが、金額等の問題、趣旨の違いがあるので検討要 <p>⇒農業用施設の研修視察として、農業用の利水を目的とした上流部のダム等の見学会をしている組織もある。参加しやすく、補助金の目的にも合致する活動を考えてみたい</p>

※ 皆さんからのご意見をもとに、今後の活動に活かしていければと思ひております。